

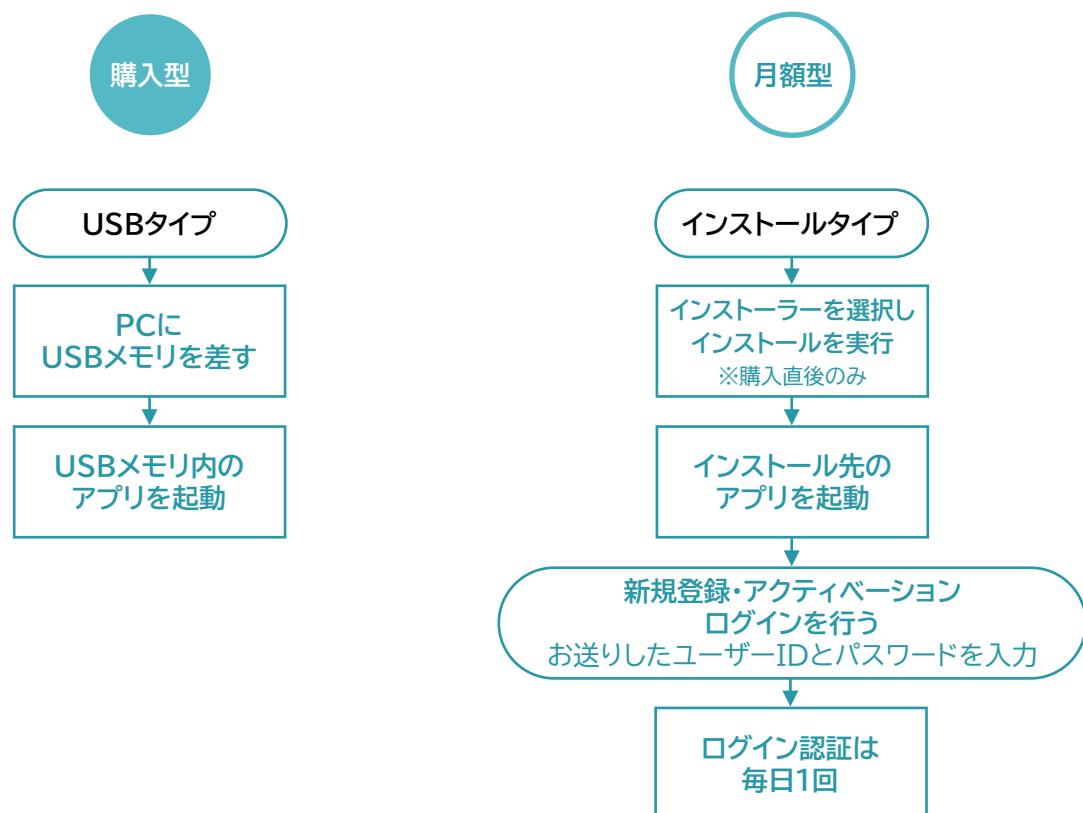
目 次	
1. はじめに	2
2. インストール／アンインストール	3
3. 「新規登録・アクティベート」と「ログイン」画面	5
4. iCeyeの終了	6
5. HOME画面	7
6. 管理者モード／一般モード	8
7. 動画再生画面	10
8. 動画操作	11
9. プレイリスト編集	12
10. マイビデオ	15
11. お気に入りの設定と編集	17
12. 起動マネージャー	18
13. コマンドライン引数(起動引数)	19
14. Macでコマンドライン引数	24
15. 解説ツール収録情報	26
16. 動作環境・お問い合わせ	27

1. はじめに

まず初めに、お客様がどのタイプをご購入されたかをご確認下さい。

購入形態により、初期の導入プロセスなどが異なりますので、弊社からご案内させて頂いた内容をご確認下さい。

起動までの流れ



注意事項

1. USBタイプはPCから外す場合、OSに準拠した「**安全な取り外し**」を必ず実行して下さい。これをしないと高い確率で故障となります。お客様の過失による故障は無償保証の対象外となりますので、お気をつけ下さい。
2. クラウドや共有ドライブ等での利用は動作保証外となります。
3. 1契約1PCでのご利用となります。同時に複数のPCでご利用はできません。
4. Mac版はインストールタイプのみで、インターネットの常時接続が必要です。

2. インストール／アンインストール

こちらはインストールタイプの説明となります。USBタイプは「4.iCeyeの終了」にお進みください。

Windows版

インストール

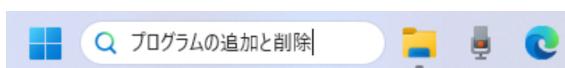
1. 「iCeye3○○○インストーラー. exe」を実行します。
インストールが始まります。
2. ソフトウェア使用許諾契約書の同意
ソフトウェア使用許諾契約書に同意の場合のみ「同意する」を選択しインストールを続けて下さい。同意頂けない場合は「キャンセル」をしインストールを中止して下さい。
3. インストール先の指定
インストール先のフォルダを指定します。
4. スタートメニューフォルダーの指定
Windowsボタンで表示されるアプリリストのグループ名を指定します。
5. 追加タスクの選択
任意で「デスクトップにショートカットを作成」、「スタートメニューにショートカットを作成」する事ができます。



iCeye3コンプリート
インストーラー. exe

アンインストール

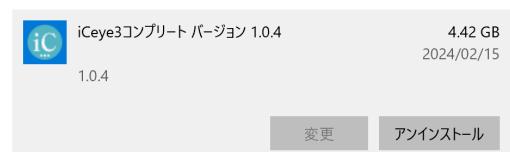
1. システムの「インストールされているアプリ」または「アプリと機能」を表示します。
タスクバーの検索窓に「プログラムの追加と削除」と入力すると便利です。



2. Win11の場合、iCeye3○○○ バージョンX.X.Xの右端の「…」を選択します。
Win10の場合、iCeye3○○○ バージョンX.X.Xを選択します。
「アンインストール」を選択します。



Windows11の場合は「…」を選択



Windows10の場合は「iCeye3」を選択

Mac版

インストール

1. ICEYE3.dmgを選択します。

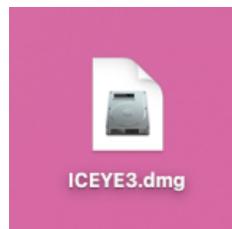
ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。

2. ソフトウェア使用許諾契約書の同意

ソフトウェア使用許諾契約書に同意の場合のみ「同意します」を選択しインストールを続けて下さい。同意頂けない場合は「同意しません」を選択しインストールを中止して下さい。

3. インストール

ソフトウェア使用許諾契約書に同意されると、右図の画面が表示されます。
iCeye3アイコンをApplicationsフォルダにドラッグするとインストールが始まります。インストール終了後、Applicationフォルダに移動し
iCeye3アイコンを選択するとアプリが起動します。



アンインストール

1. アプリケーションフォルダに移動します。

iCeye3アイコンを選択し、ゴミ箱にドラッグします。削除を実行します。

Mac版にはアンインストーラーはありませんので、通常の削除操作でアンインストールとなります。

3. 「新規登録・アクティベート」と「ログイン」画面

こちらはインストールタイプの説明となります。USBタイプは次の章にお進みください。

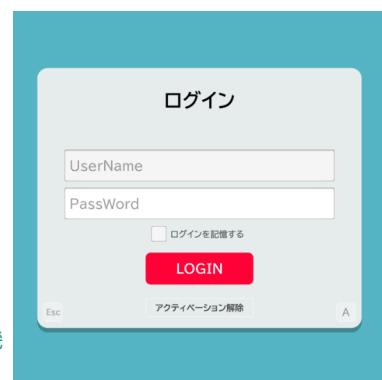
新規登録・アクティベート

1. iCeyeを起動します。
最初の起動では「新規登録・アクティベート」画面が表示されます。
※既に新規登録を済ませている場合は「ログイン」画面が表示されます。
2. ユーザー名とパスワードを入力します。
3. 「SIGNIN」ボタンを選択します。
新規登録・アクティベートが完了するとHOME画面が表示されます。
新規登録が完了すれば、以降は起動後ログイン画面が表示されます。



ログイン

1. iCeyeを起動します。
新規登録を済ませていると「ログイン」画面が表示されます。
2. ユーザー名とパスワードを入力します。
3. 「LOGIN」ボタンを選択します。
HOME画面が表示されます。
※「ログインを記憶する」にチェックを入れておけば、次回からログイン操作は不要となります。
ログイン画面を再度表示させたい場合は、「6. 管理者モード／一般モード」の「管理者モード機能」-「自動ログインON／OFF」をご確認下さい。



アクティベーション解除

- 1度アクティベートをすると、アクティベートしたPCはサーバーに登録されます。
他のPCで、同一契約でご利用したい場合は、一旦アクティベーションを解除して頂く必要があります。

アクティベーションを解除したい場合は、ユーザー名とパスワードを入力した上で「アクティベーション解除」ボタンを選択します。

※アクティベートして間もない場合、解除操作はアクティベートしたPCでのみ行えます。他のPCから行う場合は数日経ってからこの操作を行って下さい。



ソフトウェアキーボード(Windowsのみ)

タブレットPCなど、キーボードが無い場合には  を選択するとソフトウェアキーボードをご利用できます。

但しキーボードのモードは全角入力となってしまいますので、ユーザー名およびパスワードを入力する際は半角入力モードにしてから操作を行って下さい。

全角／半角切替

Alt a/A



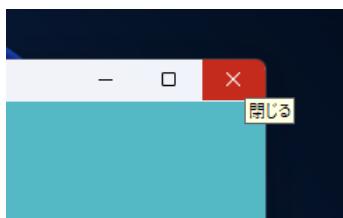
4. iCeyeの終了

1. iCeyeの終了はキーボードの「ESC」キーで終了できます。

2. その他にも、ウインドウ表示の場合は  で終了が可能です。

※ウインドウ表示については「5. HOME画面」-「HOME画面の操作ボタン」-「フルスクリーン化/ウインドウ化ボタン」を参照して下さい。

※画面表示位置やサイズなどは終了時の状態を引き継ぎます。常に特定の状態で起動したい場合は「12. 起動マネージャー」を参照して下さい。



5. HOME画面

iCeyeが起動しログイン操作(インストールタイプで自動ログインON選択の場合は表示されない)を行うとHOME画面が表示されます。

この画面がスタートの起点となり、各コンテンツや設定変更へアクセスできます。



HOME画面の操作ボタン



1. 「管理者ボタン／一般ボタン」

画面左下に現在のモードを示すボタンがあります。モードには「管理者モード」と「一般モード」があり、選択するとモードが切り替わります。

管理者モードへの切り替えにはパスワード※が必要です。パスワード変更は「6. 管理者モード／一般モード」を参照して下さい。

※初期パスワードは「0000」です。(半角英数字)



2. 「設定ボタン」

画面右上にあります。設定は「プレイリスト」の作成・編集、「管理者パスワード」の変更、「お気に入り」の編集などをおこないます。

「管理者モード」でのみ機能します。「一般モード」ではグレーアウトして選択できません。



3. 「CC(クローズドキャプション)表示／非表示ボタン」

画面右下にあり、クローズドキャプション(字幕)の表示／非表示を切り替えます。



4. 「フルスクリーン化／ウインドウ化ボタン」

画面右下にあり、フルスクリーン表示、またはウインドウ表示します。



5. 「音量小／大ボタン」

画面右下にあり、動画再生音量の調整をします。



6. 「検索ボタン」

画面左上にあり、解説動画を検索できます。

7. 「お気に入りボタン」

お気に入りに登録した動画を見るときに選択します。お気に入りに何も登録されていない時はグレーアウトとなります。

6. 管理者モード／一般モード

iCeye解説ツールには、「管理者モード」と「一般モード」があります。管理者モードはプレイリストの作成や、各種操作の制限設定などが行なえます。

対して一般モードは、管理者が設定した条件下でしか操作できません。一般の方に自由に操作し視聴してもらう場合は、一般モードが良いでしょう。



管理者モード機能

1. HOME画面左下が アイコンになっている事を確認します。
2. アイコンの場合は一般モードなので、管理者の機能を利用したい場合は、このアイコンを選択し管理者モードに変更して下さい。切替にはパスワード※が必要です。
※初期パスワードは「0000」です。(半角英数字)
3. 次にHOME画面右上の アイコンを選択します。(一般モードの時は選択できません)
4. 右からプレイリストパネル(もしくは管理者パネル)が現れます。



プレイリストパネル

1. プレイリストの新規作成・編集・削除

管理者はプレイリストの作成・編集・削除が可能です。
具体的な方法は「9. プレイリスト編集」を参照してください。

2. お気に入りを編集

お気に入りに登録されている項目を編集できます。
具体的な方法は「11. お気に入りの設定と編集」を参照してください。



管理者パネル

3. 「管理者パスワード」

管理者パスワードの変更をおこなえます。

4. 「お気に入りメニューを表示する」

お気に入りをHOME画面に表示する、しないを設定できます。

5. 「お気に入りの追加を許可」

動画再生画面でお気に入りの追加を許可する、しないを設定できます。

6. 「検索機能の利用の許可」

HOME画面、動画再生画面での検索機能の利用を許可する、しないを設定できます。

7. 「ループ再生する」

選択したプレイリスト内の動画を全て再生したら、HOME画面に戻らずに最初の動画から再生するか否かを設定できます。

8. 「字幕表示の変更の許可」

CCクローズドキャプション(字幕)の切替機能を許可するか否かを設定できます。

9. 「契約期間アラート表示」(インストールタイプのみ)

契約期間満了日が1か月前に迫ると、起動時HOME画面下部に、契約満了の案内が表示されます。この表示をするか否かの設定ができます。

10. 「自動ログイン」(インストールタイプのみ)

ログイン時にユーザー名とパスワードを入力しないでもログインできる機能です。

11. 起動マネージャー

起動時のウインドウサイズや位置を設定できる機能です。具体的な方法は「12. 起動マネージャー」をご参照下さい。

7. 動画再生画面

HOME画面などから動画項目を選択すると動画再生画面になります。



画面に触れたり、マウスで画面を選択したりすると、メニューボタンや動画操作パネルなどが表示されます。何もせず数秒間経過すると、ボタンは消えます。

メニューボタンを選択すると、メニューが表示されます。このメニューで動画を切り替えたりする事ができます。動画操作パネルでは動画の再生、停止、シークエンス操作などができます。詳しくは「8.動画操作」を参照してください。



メニューパネル

- 「大項目選択ボタン」**
選択すると、動画リストが大項目箇所にスクロールします。
- 「動画リストボタン」**
プレイリストに含まれる動画一覧です。それぞれを選択する事により、動画を再生できます。選択しなければ、動画は順番に再生されます。
- 「HOMEボタン」**
HOME画面に戻ります。
- 「動画リストボタン」**
検索モードになっている場合に動画リストに切り替えます。
- 「検索ボタン」**
検索モードに切り替えます。

8. 動画操作

画面にふれたりマウスを画面下部に移動すると、次のような動画操作パネルが画面下部に表れます。これらのボタンで、動画の早送りや巻き戻し、字幕表示などを操作・設定します。

また、タッチパネル式のモニターなどはタッチパネルに特化した操作方法もあります。



動画操作パネル

1. 「再生／停止ボタン」

動画の再生と停止。

2. 「チャプタージャンプボタン」

小項目内の区切り単位や10秒、30秒単位で、戻ったり進んだりします。

3. 「シークエンサー」

左に再生位置の時間、右に全体の再生時間を表示。スライド操作で再生位置を調節します。

4. 「お気に入りボタン」

表示中の動画を、「お気に入り」に登録します。

5. 「CC(クローズドキャプション)表示切替ボタン」

クローズドキャプション(字幕)の表示／非表示を選択します。

6. 「HOMEボタン」

選択するとHOME画面に戻ります。

7. 「フルスクリーン化／ウインドウ化ボタン」

フルスクリーン表示、またはウインドウ表示します。

8. 「音量小/大ボタン」

動画再生音量の調節をします。

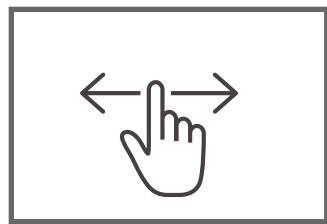
タッチパネルに特化した操作

1. 画面をスワイプでシークエンス操作

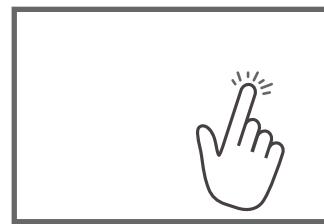
画面に指を置き、右側に滑らせると早送り、左側に滑らせると巻き戻しができます。

2. 画面を左右をダブルタップ

画面の右側をダブルタップすると10秒早送り、左側をダブルタップすると10秒巻き戻します。



スワイプ



ダブルタップ

9. プレイリスト編集

プレイリストとは、見せたい動画を選んで好きな順番で放映できる機能です。この機能を利用する事により、運用次第で曜日毎に違うテーマの解説動画を流したりする事が可能です。(※曜日毎に自動で再生する機能はありません)



1. HOME画面左下が アイコンになっている事を確認します。
2. アイコンの場合は一般モードなので、このアイコンを選択し管理者モードに変更して下さい。切替にはパスワード※が必要です。
※初期パスワードは「0000」です。(半角英数字)
3. 次にHOME画面右上の アイコンを選択します。(一般モードの時は選択できません)
4. 右からプレイリストパネル(もしくは管理者パネル)が現れます。



プレイリストヘッダー

1. 「新規ボタン」

新しいプレイリストを作成します。
作成直後は全項目がリストに登録されています。

2. 「編集ボタン」

既に作成したプレイリストの修正/削除/並べ替えができます。



プレイリスト

1. 「初期設定」

初期設定には全項目が入っておりますが、こちらは編集はできません。

オリジナルのプレイリストを作成したい場合はプレイリストヘッダーの「新規ボタン」より作成して下さい。

2. 「並べ替えボタン」

プレイリストの順番をドラッグ操作で変更できます。

3. 「修正ボタン」(新規作成で追加されたプレイリストのみに表示されます)

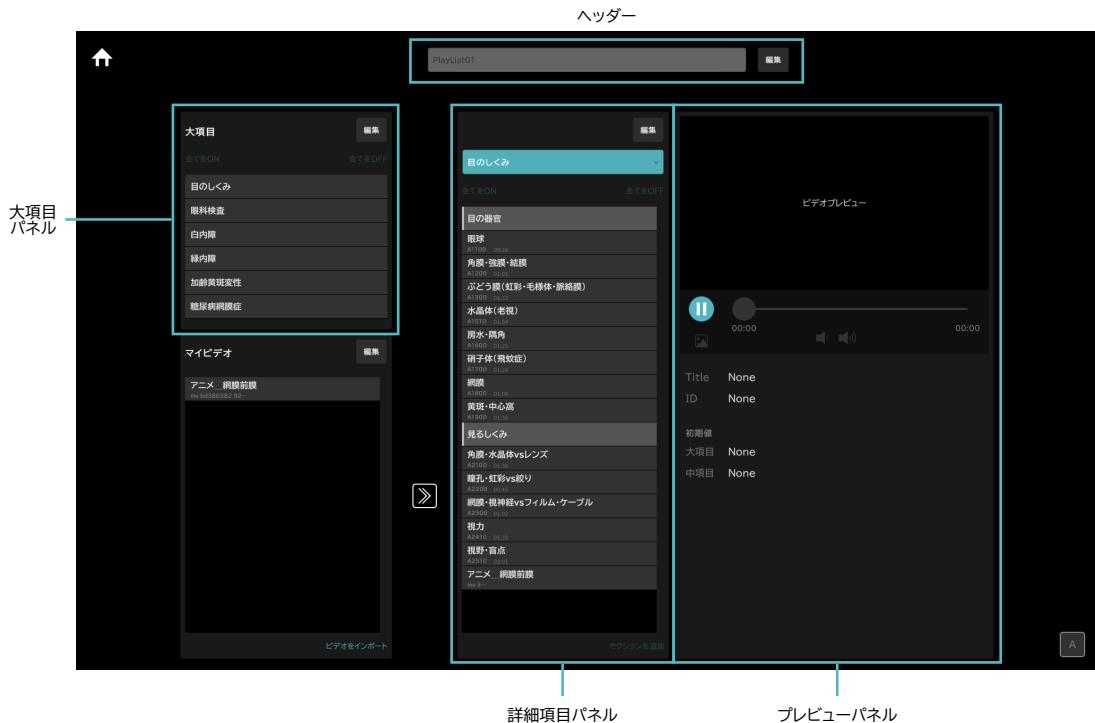
プレイリストに登録されている当該項目を修正できます。
修正方法は「9-1.プレイリスト詳細編集」をご確認下さい。

4. 「削除ボタン」(新規作成で追加されたプレイリストのみに表示されます)

プレイリストに登録されている当該リストを削除できます。

9-1.プレイリスト詳細編集

プレイリスト詳細編集では、プレイリスト名や項目のON/OFF、並べ替えなど詳細な調整が可能です。



ヘッダー

1. 「編集ボタン」

プレイリストの名称を編集します。

大項目パネル

大項目とは各動画の最上位のカテゴリーです。各動画はこれらのどれかに分類されます。

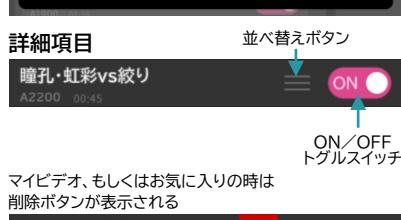
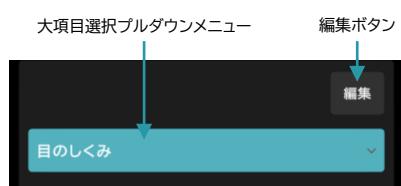
HOME画面の真ん中に配置されているサムネイル付きのボタンをイメージされると理解しやすいかと思います。ここでOFFにしたものは、HOME画面、検索からも排除されユーザー側からは選択できない事になります。



1. 「編集ボタン」
大項目のON／OFF、順番の並べ替えを編集できます。
 2. 「並べ替えボタン」
ドラッグ操作により再生順番を並べ替えできます。
 3. 「ON／OFFトグルスイッチ」
大項目を表示(ON)／非表示(OFF)にできます。非表示の場合は検索機能の検索結果からも除外されます。

詳細項目パネル

各大項目に属する詳細項目の動画の順番、表示(ON)／非表示(OFF)、セクション(メニューの区切り)などを設定できます。



マイビデオ、もしくはお気に入りの時は削除ボタンが表示される



1. 「大項目選択プルダウンメニュー」

詳細項目一覧の内容を変更します。この下に表示されている一覧の内容は、ここで選択した大項目に属する項目が表示されます。

2. 「編集ボタン」

詳細項目を編集モードに切り替えます。

3. 「全てをON／全てをOFFボタン」

詳細項目を一括で表示(ON)／非表示(OFF)にできます。

4. 「セクションを追加ボタン」

セクション(区切り)を追加できます。セクションの役割は中レベルの括りとなります。また、中レベルの見出しとしてもご活用頂けます。

(1). セクションの編集

1. 「修正ボタン」

セクション名を修正できます。

2. 「削除ボタン」

セクションを削除します。

セクションは必ず1つ存在する必要があるので、1番上のセクションは削除できません。

3. 「並べ替えボタン」

ドラッグ操作によりセクションの順番を変更できます。

セクションの1つは必ず1番上に存在する必要があります。そのため1番上のセクションを移動したい場合は、先に別のセクションを1番上に移動させてから、該当セクションの移動操作を行って下さい。

4. 「ON／OFFトグルスイッチ」

セクションの表示をON／OFFにするだけで、それに属する詳細項目も表示／非表示にできます。

(2). 詳細項目の編集

詳細項目は動画のコンテンツを指します。この項目を表示(ON)／非表示(OFF)にしたり、並べ替えたりする事で、用途に応じたプレイリストを作成する事が可能となります。

1. 「並べ替えボタン」

ドラッグ操作により詳細項目の順番を変更できます。

2. 「ON／OFFトグルスイッチ」

詳細項目を表示(ON)／非表示(OFF)にします。

非表示にすると、検索機能からも除外されます。

3. 「削除ボタン」(マイビデオ、もしくはお気に入り編集のみ)

通常の項目は削除できません。詳細項目で削除ボタンが表示されるものは、マイビデオから追加したものか、お気に入り編集の場合のみです。それらが登録されている場合のみ、詳細項目から削除できます。

10. マイビデオ

お持ちのビデオ(MP4のみ)をプレイリストやお気に入りに追加できる機能です。iCeyeの動画の合間に院内紹介動画などを差し込む事ができます。

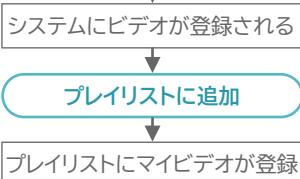


マイビデオパネル

初期の状態は何もビデオがインポートされていないので空の状態です。まずはビデオのインポートから行って下さい。

ビデオをインポートするとリスト表示されます。この段階では、まだシステムに登録しただけですので、次は登録したビデオを詳細項目パネルに登録する必要があります。流れとしては右の図となります。

ビデオインポート



マイビデオ

1. 「ビデオをインポート」

MP4ビデオをシステムにインポートできます。ここでインポートしたものを詳細項目に差し込む事が可能となります。MP4フォーマット以外は対応していません。(※最大容量2GBまで)

2. 「編集ボタン」

マイビデオを編集モードに切り替えます。ここではマイビデオの削除、修正(名称変更)、並べ替えができます。

1. 「修正ボタン」

ビデオのタイトル名を変更できます。

ここで変更した名称はプレイリストに登録されているビデオ名にも反映されます。

2. 「削除ボタン」

マイビデオを削除します。

ここで削除するとプレイリストに登録されているビデオも削除されます。

3. 「並べ替えボタン」

マイビデオの順番を変更できます。ここで順番変更はプレイリストの順番に影響はありません。

3. 「追加ボタン」

マイビデオをプレイリストやお気に入りに追加できます。

4. 「サムネイル作成ボタン」(プレビューパネルにあります)

ビデオをインポートし、項目を選択するとプレビューパネルで動画を視聴する事ができます。この時、任意のタイミングで一時停止し、サムネイル作成ボタンを選択するとサムネイルを作成する事ができます。

マイビデオからプレイリストに追加するステップをご紹介します。

「追加ボタン」を選択すると以下の表示に変わります。

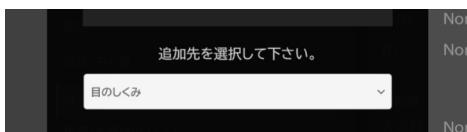


1. マイビデオリストから、プレイリストに追加したいビデオを選択します。



選択したものは、青い文字色になります。

2. 次に追加先を選択します。ここの追加先は大項目となります。



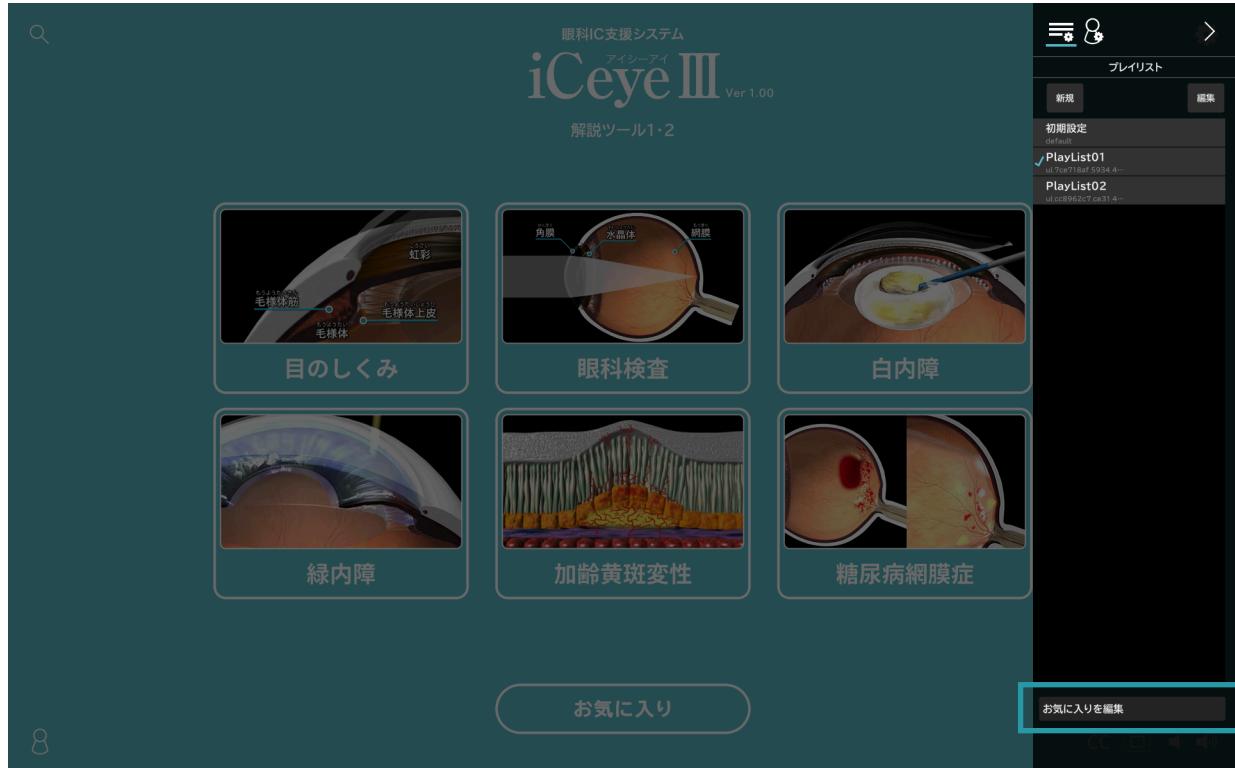
3. 2で選択した大項目のプレイリストの最後にマイビデオが登録されます。

その後は、「9. プレイリスト編集」と同様の手順で編集操作が可能です。



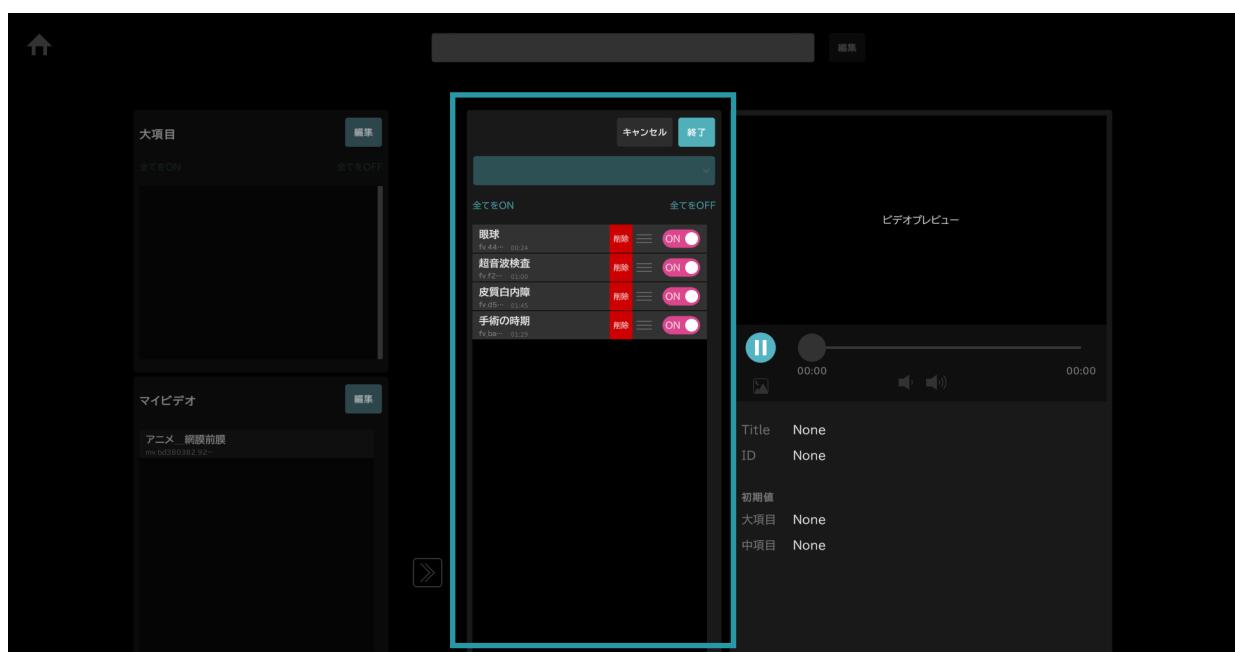
11. お気に入りの設定と編集

お気に入り編集は、HOME画面の「設定ボタン」を選択後に表示されるプレイリストの下部にある「お気に入り編集」ボタンで設定できます。



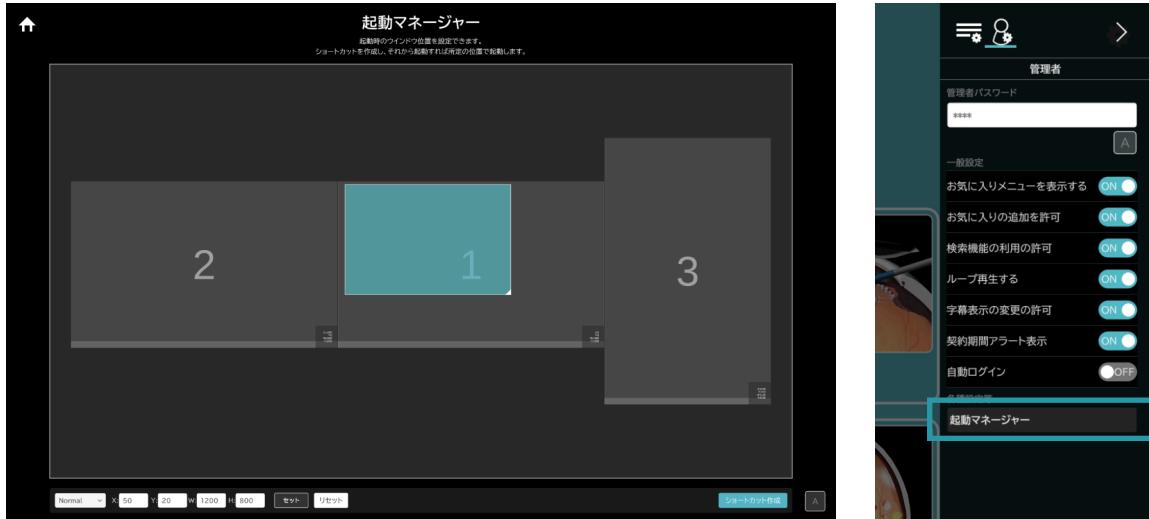
お気に入り編集でできる操作は、大きくは削除、並べ替え、表示(ON)／非表示(OFF)とセクションの追加となります。

これらの操作は「9-1.プレイリスト詳細編集」-「詳細項目パネル」と同様です。



12. 起動マネージャー

起動マネージャーはiCeyeを起動する時に、所定の位置、所定のウインドウサイズで表示させるための機能です。



HOME画面より、右上の「設定ボタン」を選択、「管理者パネル」を表示。メニュー下部の「起動マネージャーボタン」を選択します。

現在PCに接続されているモニターの表示エリアとiCeyeが表示されているエリアが表示されます。ドラッグ操作や数値入力でウインドウの位置、サイズを決めます。



画面サイズは、まずNormal／Maximized／Full Screenのどれかを選択します。

Normalの場合

表示位置(X,Y)と表示サイズ(W,H)を入力し「セットボタン」を選択する事で指定位置に画面エリアが設定されます。

MaximizedとFullScreenの場合

表示したいMonitor No.を指定し「セットボタン」を選択します。



現在表示されている位置に戻したい場合

「リセットボタン」を選択してください。

「ショートカット作成」ボタン(Win)、「SHを保存」(Mac)を選択し、所定の位置にショートカット、もしくはshファイルを保存します。

次回より、作成したショートカットを選択してiCeyeを起動すると指定した大きさ、位置でiCeyeが起動します。※Macの場合は「14.Macでコマンドライン引数」をご参照下さい。



13. コマンドライン引数(起動引数)

iCeye3は起動時にパラメータを与える事により、特殊な起動が可能です。

例えばデジタルサイネージで指定した時間に、iCeyeのプレイリストを再生したいなどのニーズに対応できます。

※これらの操作はGUI(グラフィカルインターフェース)とは違い、CUI(コマンドラインインターフェース)などの専門知識が必要となります。

CUIの使い方や他のアプリケーションやデジタルサイネージの設定などはサポート致しかねますので予めご了承下さい。また通常のサポートとは異なり、詳細な情報のやりとりが必要となりますので、原則としてメールのみのサポートとなります。

※デジタルサイネージは各メーカーにより仕様が様々ですので、コマンドライン引数付きで他のアプリケーションを起動できるかご確認下さい。

重要

インストールタイプ(ログイン画面が出る)の場合は、「ログインを記憶する」(3.「新規登録・アクティベート」と「ログイン」画面を参照)にチェックが入っている必要があります。

また、一日の初めはオンライン認証がありますので、インターネットに接続されていないとウインドウ関連以外のコマンドライン引数は実行されない場合があります。必ずログインを行って下さい。

ウインドウ関連のコマンドライン引数

このコマンドライン引数は起動時のウインドウの位置、サイズを指定するものです。前章の「12. 起動マネージャー」と全く同様のパラメータです。単にウインドウのサイズや位置を決まった条件で起動したい場合は、前章の方が扱いやすいでしょう。

こちらはデジタルサイネージやパワーポイントのVBA経由で起動したい場合等向けです。

関数名	引数	説明	iniファイル
-monitor	整数	表示するモニターを番号で指定	
-screen-fullscreen	0 or 1	0:フルスクリーンではない、1:フルスクリーン表示	
-screen-height	整数	ウインドウの縦幅	
-screen-width	整数	ウインドウの横幅	
-screen-x	整数	ウインドウの左位置 ※-screen-fullscreenが0である事	可
-screen-y	整数	ウインドウの上位置 ※-screen-fullscreenが0である事	可

※iniファイル項目は後述の「iniファイル設定」を参照

ウインドウ関連のコマンドライン引数関連図



※WindowsとMacではモニターの起点、ウインドウの起点、Y軸方向の座標値が反転します。

例1:基本条件

iCeyeのドライブレターが「Dドライブ」(Macはアプリケーションフォルダ)

マルチモニターで運用のPCだが、iCeyeは1番めのモニターに表示したい

ウインドウサイズは通常サイズで、左上よりX軸が200px、Y軸が100pxの場所に1200px X 800pxで表示

関数名	引数	
-monitor	1	モニター1番目
-screen-fullscreen	0	通常サイズ
-screen-height	800	縦800px
-screen-width	1200	横1200px
-screen-x	200	X軸200px
-screen-y	100	Y軸100px

コマンドラインは以下となります

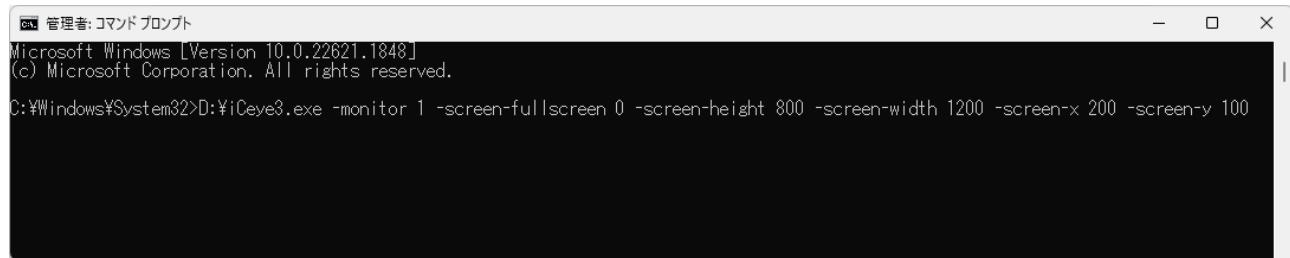
Win D:¥iCeye3.exe -monitor 1 -screen-fullscreen 0 -screen-height 800 -screen-width 1200
-screen-x 200 -screen-y 100

Mac open -a /Applications/iCeye3.app/Contents/MacOS/iCeye3 --args -monitor 1 -screen-fullscreen 0
-screen-height 800 -screen-width 1200 -screen-x 200 -screen-y 100

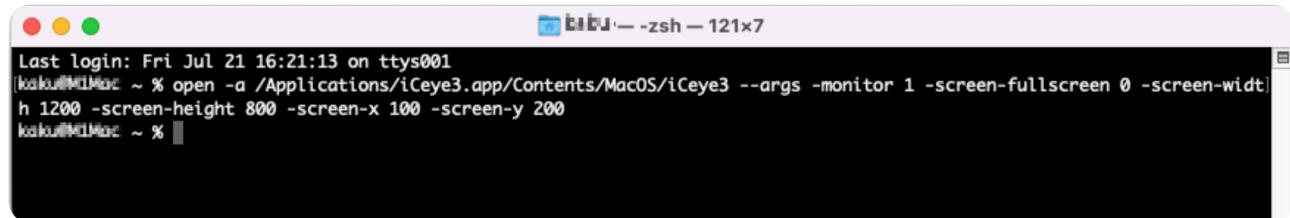
関数と引数、および各関数の間は半角スペースを入力

※改行はしないでください

Windowsのコマンドプロンプトから起動する例



MacのTerminalから起動する例



その他のコマンドライン引数

このコマンドライン引数はiCeyeのメニューを表示せずにプレイリストや単体のコンテンツを再生したい場合や、動画再生が終了した場合の動作をどうするか設定できます。例えば、iCeyeを終了後にパワーポイントを開きたいという場合等にご活用頂けます。

関数名	引数	説明	iniファイル
-playlist	plist	プレイリストを再生	可
	single	単体コンテンツを再生	可
	file	iniファイルで設定を参照	不可
-playlist-opt	整数	-playlist関数の引数がplistの場合 プレイリストの番号を指定する	可
	文字列	-playlist関数の引数がsingleの場合 コンテンツIDを指定	可
	文字列	-playlist関数の引数がfileの場合 ファイル名を指定	可
-finished	0 or 1	再生終了時の動作 0:終了しない 1:終了	可
-launch-app	文字列	終了時に開くファイル 絶対パスで指定 (※ファイル名は半角英数名)	可
-launch-app-mode (Windowsのみ)	nom or max	-launch-appで指定したファイルを開く時のウインドウサイズ nom:normalサイズ max:最大表示 ※normalの時は閉じた時の状態で開きます。 ※アプリによっては機能しない場合があります。	可

※iniファイル項目は後述の「iniファイル設定」を参照

例3: 基本条件

iCeyeのドライブレターが「Eドライブ」(Macはアプリケーションフォルダ)

単体コンテンツの「目のしきみ」の「水晶体(老視)」を再生

動画再生終了後にiCeyeを終了する

関数名	引数	説明
-playlist	single	単体コンテンツを再生
-playlist-opt	A1510	コンテンツID
-finished	1	終了

コンテンツIDは巻末の収録情報を参照頂くか
プレイリスト設定のプレビュー画面下にあるプロパティ情報で
ご確認頂けます。

コマンドラインは以下となります

Win E:¥iCeye3.exe -playlist single -playlist-opt A1510 -finished 1

Mac open -a /Applications/iCeye3.app/Contents/MacOS/iCeye3 --args -playlist single
-playlist-opt A1510 -finished 1

関数と引数、および各関数の間は半角スペースを入力

※改行はしないでください

例4: 基本条件

iCeyeのドライブレターが「Dドライブ」(Macはアプリケーションフォルダ)

プレイリストの上から2番目を再生

動画再生終了後にiCeyeを終了しない

関数名	引数	説明
-playlist	plist	プレイリストを再生
-playlist-opt	2	プレイリスト番号
-finished	0	終了しない

コマンドラインは以下となります

Win D:¥iCeye3.exe -playlist plist -playlist-opt 2 -finished 0

Mac open -a /Applications/iCeye3.app/Contents/MacOS/iCeye3 --args -playlist plist
-playlist-opt 2 -finished 0

関数と引数、および各関数の間は半角スペースを入力

※改行はしないでください

例5:基本条件

iCeyeのドライブレターが「Dドライブ」(Macはアプリケーションフォルダ)

プレイリストの上から2番めを再生

動画再生終了後にiCeyeを終了する

終了後にPowerPointのファイルを開く

関数名	引数	説明
-playlist	plist	単体コンテンツを再生
-playlist-opt	2	プレイリスト番号
-finished	1	終了
-launch-app	C:¥Users¥yourname¥Desktop¥sample.pptx	デスクトップにあるsample.pptx

※他のファイルを開く時は絶対パスで指定

コマンドラインは以下となります

Win D:¥iCeye3.exe -playlist plist -playlist-opt 2 -finished 1 -launch-app
C:¥Users¥yourname¥Desktop¥sample.pptx

Mac open -a /Applications/iCeye3.app/Contents/MacOS/iCeye3 --args
-playlist plist -playlist-opt 2 -finished 1 -launch-app /Users/Yourname/Desktop/sample.pptx

関数と引数、および各関数の間は半角スペースを入力

※改行はしないでください

iniファイル設定

iniファイル(イニシャルファイル)は、今まで例として取り上げてきたパラメータをファイルとして保存し、それを参照して起動させる事ができる機能です。パラメータのタイプミスが減ると同時に、派生させるのも容易な便利な機能です。

但し含められるパラメータには制限があり、以下が含められるパラメータとなります。

iniファイルに保存可能なコマンドライン引数

関数名	引数	説明	iniファイル
-screen-x	整数	ウインドウの左位置 ※-screen-fullscreenが0である事	可
-screen-y	整数	ウインドウの上位置 ※-screen-fullscreenが0である事	可

関数名	引数	説明	iniファイル
-playlist	plist	プレイリストを再生	可
	single	単体コンテンツを再生	可
	file	iniファイルで設定を参照	可
-playlist-opt	整数	-playlist関数の引数がplistの場合 プレイリストの番号を指定する	可
	文字列	-playlist関数の引数がsingleの場合 コンテンツIDを指定	可
	文字列	-playlist関数の引数がfileの場合 ファイル名を指定	可
-finished	0 or 1	再生終了時の動作 0:終了しない 1:終了	可
-launch-app	文字列	終了時に開くファイル 絶対パスで指定(※ファイル名は半角英数名)	可
-launch-app-mode (Windowsのみ)	nom or max	-launch-appで指定したファイルを開く時のウインドウサイズ nom:normalサイズ max:最大表示 ※normalの時は閉じた時の状態で開きます。 ※アプリによっては機能しない場合があります。	可

iniファイルは「iniStart」フォルダ内に保存します。(iniStartフォルダの場所はタイプ、OSによって異なります)
フォルダ内に「sample.ini」というファイルがありますので、こちらをメモ帳などのテキストエディタで開いて下さい。

Win USBメモリタイプのフォルダ場所

アプリケーションと同じ階層にあります



Win インストールタイプのフォルダ場所

C:¥Users¥[UserName]¥AppData¥LocalLow¥Mimir Sun-Bow¥iCeye3¥AppDataフォルダ以下は隠しフォルダになっているので、隠しファイルを表示にする必要があります。

Mac Mac版のフォルダ場所

~/Library/Application Support/jp.ne.mimir.iCeye3/
Finderで、「移動」>「フォルダへ移動」で上記パスを入力して下して下さい。※頭文字はチルダとなります。

テキストエディタで開くと以下の内容が表示されます。

sample.ini

```
playlist=single
playlist-opt=A1100
screen-x=100
screen-y=100
```

関数名	引数	説明
-playlist	single	単体コンテンツを再生
-playlist-opt	A1100	コンテンツID
-screen-x	100	X軸100px
-screen-y	100	Y軸100px

関数名と引数を「=」で繋いだだけです。あとはiniStartフォルダ内に半角英数字名でファイルを保存し、それを参照起動すれば良いだけです。非常に短いコマンドラインで済む様になります。

注意事項

- ・関数名の頭には「-(マイナス)」は不要な事
- ・保存形式は「UTF-8」(ボムなし)である事

screen-x, screen-yを機能として反映させるには、iniファイルに含める事ができない`-monitor`、`-screen-fullscreen`、`-screen-height`、`-screen-width`の引数を付け足す必要があります。

```
E:¥iCeye3.exe -monitor 1 -screen-fullscreen 0 -screen-height 768 -screen-width 1024
                           -playlist file -playlist-opt sample.ini
```

例6:基本条件

iCeyeのドライブレターが「Eドライブ」(Macはアプリケーションフォルダ)

sample.iniファイルを参照して起動

コマンドラインは以下となります

Win

```
E:¥iCeye3.exe -playlist file -playlist-opt sample.ini
```

Mac

```
open -a /Applications/iCeye3.app/Contents/MacOS/iCeye3 --args
                           -playlist file -playlist-opt sample.ini
```

関数と引数、および各関数の間は半角スペースを入力

※改行はしないでください

14. Macでコマンドライン引数

Macでコマンドライン引数を利用するには、ShellスクリプトとAutomatorを利用します。

例としてウインドウのサイズと位置を指定して起動するショートカットを作ります。

まずは「12.起動マネージャー」で任意のウインドウサイズ、ウインドウ位置を指定し「SHを保存」を選択します。ファイル名は「iCeye3シェルスクリプト.sh」とします。名称は任意で構いません。



次にアプリケーションフォルダにある「Automator」を起動します。



Automator

「新規」を選択すると以下の画面が表示されますので、「アプリケーション」を選択し「選択」ボタンを選択します。



左から2列目の列内中央付近に「シェルスクリプトを実行」があるので、ダブルクリックをします。



右列に「シェルスクリプトを実行」が表示されますので、シェルの種類を「/bin/bash」を選択します。



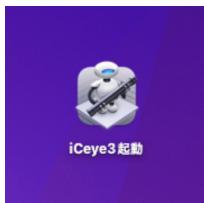
次に、最初に作った「iCeye3シェルスクリプト.sh」を「テキストエディット」で開きます。
テキストを全て選択します。



「Automator」に戻り、枠内にテキストをペーストします。



「保存」します。ここでは「iCeye3起動」という名で保存しました。



「iCeye3起動」アイコンをダブルクリックすると、設定したサイズで設定した位置にウインドウが表示されます。

15. 解説ツール収録情報

目のしくみ		13項目 17分28秒		緑内障		26項目 41分31秒		糖尿病網膜症		48項目 1時間54分20秒	
目の器官	眼球	0:24	A1100	概要	緑内障とは	2:24	E1100	概要	糖尿病網膜症とは	3:42	G1100
	角膜・強膜・結膜	1:01	A1200		眼圧とは	2:01	E1210		糖尿病とは	3:58	G1200
	ぶどう膜(虹彩・毛様体・脈絡膜)	1:33	A1300		視野が欠けるしくみ	1:30	E1300		糖尿病の種類と治療	2:06	G1300
	水晶体(老視)	1:54	A1510		自覚症状がないのはなぜ?	1:34	E1410		糖尿病と糖尿病網膜症	2:37	G1400
	房水・隅角	1:25	A1600		緑内障の見え方	2:05	E1500		糖尿病眼手帳	2:01	G1500
	硝子体(飛蚊症)	1:28	A1700	種類	原発開放隅角緑内障	1:36	E2111		糖尿病網膜症の自覚症状	1:53	G1600
	網膜	1:08	A1800		正常眼圧緑内障	1:20	E2121		糖尿病網膜症の危険因子	1:50	G1700
	黄斑・中心窓	1:36	A1900		慢性原発閉塞隅角緑内障	1:47	E2131		定期検査の必要性	3:12	G1800
見るしくみ	角膜・水晶体vsレンズ	1:36	A2100		急性原発閉塞隅角緑内障	2:00	E2141		糖尿病網膜症検査の概要	1:37	G2000
	瞳孔・虹彩vs絞り	0:45	A2200		プラトー虹彩緑内障	1:17	E2150		検査と糖尿病眼手帳	1:11	G2001
	網膜・視神経vsフィルム・ケーブル	1:02	A2300		混合型緑内障	0:34	E2160		治療の概要	2:56	G4100
	視力	1:35	A2410		続発緑内障	2:16	E2210		糖尿病網膜症の分類	2:13	G2100
	視野・盲点	2:01	A2510	治療	緑内障の治療	2:59	E3100		単純網膜症	2:46	G2200
					薬物療法	2:58	E3400		増殖前網膜症	3:34	G2300
					レーザー治療の概要	2:07	E3500		増殖網膜症	3:24	G2400
					レーザー虹彩切開術	1:12	E3520		良性網膜症/単純網膜症	3:09	G2510
					レーザー線維柱帯形成術	1:16	E3530		良性網膜症/増殖停止網膜症	1:55	G2520
					レーザー周辺部虹彩形成術	1:20	E3540		悪性網膜症/増殖前網膜症	2:12	G2610
					外科的手術の概要	1:41	E3600		悪性網膜症/増殖網膜症	3:31	G2620
					線維柱帯切除術(トラベクレクトミー)	2:08	E3610		糖尿病眼黄斑症	3:42	G3200
					線維柱帯切開術(トラベクロトミー)	0:57	E3620		血管新生線内障	3:29	G3300
					非穿孔性線維柱帯切除術	0:44	E3630		牽引性網膜剥離	1:47	G3400
					インプラント手術	0:26	E3640		虚血性視神経症	1:48	G3500
					その他の手術	0:42	E3650		糖尿病白内障	2:37	G3600
					毛様体破壊術	1:08	E3700		糖尿病角膜症	1:27	G3700
					緑内障と白内障の同時治療	1:29	E3800		糖尿病虹彩炎	1:47	G3800
									内服薬	1:26	G5100
									VEGF阻害薬	2:29	G5200
									ステロイド	0:55	G5300
									レーザー光凝固術	4:26	G6100
									レーザー光凝固術の流れ	2:28	G6200
									局所光凝固術	1:49	G6300
									汎網膜光凝固術	2:38	G6400
									レーザー光凝固術の合併症	1:49	G6600
									硝子体手術	1:38	G7111
									硝子体手術の選択	1:57	G7120
									硝子体手術の流れ	2:56	G7130
									硝子体出血	4:03	G7210
									線維血管膜	1:35	G7220
									牽引性網膜剥離	1:39	G7230
									黄斑浮腫	1:40	G7250
									白内障同時手術	2:27	G7310
									眼内光凝固術	2:11	G7320
									硝子体手術の入院	0:46	G7410
									手術後の注意	1:24	G7411
									硝子体手術の合併症	2:08	G7420
									ロービジョンケア	2:09	G8100
									視覚障害者のための生活情報	3:23	G8200

16. 動作環境・お問い合わせ

動作環境

Windows

オペレーティングシステム	Windows10 64ビット(バージョン20H2) / Windows11 64ビット
プロセッサー	Intel Core i5 第8世代(互換)以降
RAM	8GB
グラフィックカード	DirectX 12をサポートしているGPU、1.5GBのGPUメモリ※1
モニターの解像度	1024 x 768以上
ハードディスク容量	6GB以上の空き容量※2
インターネット	サインイン、ログイン時に必須※2
その他	音声出力環境、USB3.0ポート※3

Mac

オペレーティングシステム	macOS 12(Monterey)
プロセッサー	Intel Core i5 第8世代(互換)以降、M1(Appleシリコン)以降
RAM	8GB
グラフィックカード	MetalをサポートしているGPU、1.5GBのGPUメモリ※1
モニターの解像度	1024 x 768以上
ハードディスク容量	6GB以上の空き容量
インターネット	常時接続必須※4
その他	音声出力環境

※1.グラフィックカードのリソースは大きく消費します。ご購入前にデモ版にて必ず動作するかご確認下さい。

※2.インストールタイプの場合

※3.USBタイプの場合(USB3.0 Standard-A(Type-A))

※4.Macは動画再生時もインターネット接続が必須です。

お問い合わせ／サポート

テクニカルサポート

(商品購入後の技術に関するお問い合わせ・メールのみ)

iceye@mimir.ne.jp

技術的な問題が発生した場合は、動作環境など(オペレーティングシステムやネットワーク環境)細かな情報が必要となります。
可能であれば以下の情報をご提供下さい。

- ・ ユーザー情報(弊社から発行のシリアル番号)
- ・ システム動作環境
- ・ エラー表示の画面写真
- ・ エラーが出るまでの手順

購入前、技術以外のお問い合わせ

(有)ミミル山房

TEL 042-577-3299

(平日9:00 ~ 18:00)

FAX 042-577-3705

〒186-0004 東京都国立市中1-10-28-201

<https://iceye.mimir.ne.jp>